

平成 19 年度公設工業試験研究所の設備拡充補助事業(日本自転車振興会)

1. 事業の背景

岐阜県では中小企業の競争力向上のために、様々な施策を実施しています。その施策の1つとして、岐阜県情報技術研究所においては「高機能電動車いすの開発」等のロボット開発を行い、研究を通して習得される関連技術の普及を含め、県内の中小機械金属関連業界の振興に寄与することを目的に事業を進めています。

2. 実施内容

本補助事業で設置した装置は、ロボット部品の機能、意匠確認のための試作加工に使用する自動切削加工機です。加工機は切削装置(modeling R 社 MDX-5000R)、CAD(Pro/ENGINEER)、CAM(Mastercam)等で構成されています。

3. 予想される事業実施効果

今回設置した装置を活用することにより、部品の試作加工を迅速に行うことができます。これによりロボットの研究開発をより早く、より深く実施することができ、その研究成果を企業へ普及することで機械工業の振興に貢献できます。また、企業との共同研究、受託研究や企業への技術指導の中で本装置を使用することで、企業の新製品開発や生産工程の自動化等を図れることが期待できます。